

【緩和ケア内科】

緩和ケアは終末期医療ではありません

国吉病院

医師 田所 園子 さん



がんと診断された時から開始すべき治療の一つが緩和ケアです。痛みや不安が強い状態では、患者さんが適切な（患者さんらしい）判断ができない可能性があります。がんと診断されたことで気持ちには「がんになったこと」に集中し希望を失い、抑うつ状態に陥りがちです。こうしたことを防ぐためにも、手術・抗

がん剤・放射線治療に加え、がん治療の大きな柱となるべく早期に開始されることが推進されています。しかし「緩和ケア＝終末期医療」「緩和ケアは治療できない人が受けるもの」といまだにたくさんの方に誤解され、敬遠されているため患者さんやご家族への緩和ケアの紹介（説明）が遅れがちです。緩和ケ

アと治療の比重は時期により異なりますが、早期から受けることで生存期間が延長するという研究結果があります。診断期・治療後経過観察期・終末期すべてで緩和ケアを受けることができます。

医療法人三和会 国吉病院

高知市上町1-3-4

☎088-875-0231

【診療時間】

午前9:00～正午

午後2:00～午後5:00

※土曜日は午前診療のみ

【休診日】土曜日午後・日曜日・祝日

※急患は時間外でも診療いたします

【診療科目】

消化器内科・循環器内科・

消化器外科・緩和ケア内科・

整形外科・内科（ペインクリニック）他